



イソギク [磯菊]

5本の樹

落葉 / 多年草 / 地被類等 / 草本植物 / 在来種



科名 キク科 (APGⅢ)

特記 生長：普通

秋に、茎の先々に黄色い筒状の花をたくさんつける。一般的なキクの花とは異なり、花びらにあたる舌状花が無いことが特徴。磯に生育することからイソギクの名があり、野生種がそのまま流通する。千葉県の大吠崎から静岡県のお前崎の太平洋岸に自生する潮風に強い野菊。



Memo

「筒状花」は、ヒマワリを例にすると、中心に密集する筒状の花。「舌状花」は、周囲の花弁状の花。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	花期										■■■■■		
	果実												■
	紅葉												
	施肥		■■■■■ (不要、あるいは春先に緩効性肥料を少々)										
	剪定										★★		

★：花芽分化の時期 (分化後に剪定すると花付が少なくなる)

好みの環境			
日当たり	陽	○	陰
土壌	乾	○	湿
寒さ	強	○	弱
暑さ	強	○	弱
潮風	強	◎	弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
		○	○				

ポイント

日当たりと排水の良い場所を好む。地下茎で増え、茎をよく分岐して、こんもりした姿になる。葉裏に白い毛が密生するため、葉の周囲が白く縁取られたように見える。野生のキクなので多肥は禁物。

剪定

5～6月頃に芽先を摘むと側芽が増えて株がこんもりするとともに花茎をたくさん伸ばす。夏には花芽が形成されるので7月までがお薦め。冬はバツサリと刈り込んで小さくまとめるとよい。

病虫害

病虫害は少ない。

呼べる蝶  [キタテハ](#)